

し ゅ う か く か ん し や れ い は い

収穫感謝礼拝

11月22日(日) 午前11:00~

すべてのものは主の賜物。

わたしたちは主から受けて

主に献げたのです。

聖書に語られているように、神さまがすべてのものを創造され、その一つひとつを喜ばれたことを真に受け止めることは、私たちにとって、とても大切なことだと思います。共に生きるすべての人と共に恵みを覚える日として収穫に感謝し、喜びたいと思います。

11月22日には、野菜などをご持参いただき、お献げください。

お献げいただいた野菜などは、次の主日(11月29日)の昼食に用います。

みんなで、収穫に感謝していただきましょう。

日本聖公会 東京教区

聖マーガレット教会

収穫感謝祭の歴史

1620年9月、メイフラワー号に乗ってヨーロッパから信仰の自由を求めて渡ってきた清教徒たちは、到着した土地での新しい生活を始めました。すぐにやってきた冬は非常に厳しく、男性78人、女性24人の人々の半数が、餓えや寒さで亡くなりました。やがて、春が来るとともに、人々はそのもともと住んでいた先住民族の人々に助けられて、土地を耕し、作物を育て、秋になって最初の収穫を得ることができたのです。そのことを感謝して最初の収穫感謝祭が始まったとされています。